

(事業報告書様式 1)

1 施設概要

公園名	神の木公園	台町公園
所在地	神奈川区神之木台 13	神奈川区高島台 29
公園面積、公園種別	42,634m <sup>2</sup> 、地区公園	11,422m <sup>2</sup> 、近隣公園
主な施設	野球場(1 面 少年軟式野球・ソフトボール)	野球場(1 面 少年軟式野球・ソフトボール)、遊び場
特徴	<p>・高低差の大きな斜面地に位置し、敷地の大半を斜面樹林が占め、「わが町かながわ50選」にも指定されている地域の貴重なオープンスペースとして位置づけられています。また、神奈川区の広域避難場所に指定されています。</p> <p>・主要施設として天然芝の野球場があり、神奈川区の「スポーツができる公園」として位置づけられています。他にグラウンドゴルフの利用が多い自由広場には子ども達の遊び場となる遊具も設置されています。また、自治会管理の集会所が公園内にあります。</p>	<p>・傾斜地を活用して野球場や遊具広場等が整備され、市民の野球利用や近隣の子供や親子連れの遊び場として利用されています。</p> <p>・天然芝の野球場や遊具広場、フィットネス遊具を配置した広場、管理棟等が整備されています。</p> <p>・改修された敷地の南側と入口広場には低木を中心に新たに植栽された樹木(アジサイ、ユキヤナギ、ツツジなど)があります。また、東側外周部には列植状の既存樹木が大きく育ち、西側には人工的な矯正樹形のものが目につきます。敷地南側の擁壁下は株物が植栽されています。</p>
公園開園日	1942(昭和 17)年 4 月 1 日	1958(昭和 33)年 4 月 1 日

2 指定管理者概要

指定管理者名	緑とコミュニティーグループ
代表者名	代表企業 藤 造園建設株式会社 神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢中町 6-7
	生駒造園土木株式会社 横浜市戸塚区小雀町 1956-1
	株式会社 田澤園 横浜市南区六ツ川 4-1234
	株式会社 三光ビルサービス社 横浜市中区本町 1-3 綜通横浜ビル
指定管理期間	2019 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	神の木公園 2004年4月1日 ～ 台町公園 2014 年 4 月 1 日 ～

(事業報告書様式2)

1 管理運営体制（事業計画書様式2）の報告

公園の管理運営にあたっての基本方針（ビジョン）及び本年度における管理運営方針（ミッション）に基づいた運營業務の実施計画・取組について、神の木公園では地域と自然の生態系に重きを置いた自然観察会やクラフト教室などの事業を継続展開し、台町公園では地域住民や親子連れをターゲットとした用品の貸出やらくがきボードなどの事業を行いました。両公園共通の事業として地域との連携を強化する合同パトロールや花壇植付教室なども継続実施し、市民ニーズの把握にも努めました。本年度はイベントのバリエーションがニーズとして多く寄せられました。体操教室をはじめとした体を動かせるレクリエーションや植物、昆虫、星空といった自然が題材の観察会などニーズのあった事業展開を行いました。園内の維持管理において神の木公園では主に菌類に罹患した倒木の恐れのある樹木を強剪定もしくは伐採し、被害を最小化、除去する管理を意識して行いました。台町公園でも同様に老齢化した樹木の枯れ枝や洞となる部分を除去し、枯れ枝の落下、倒木した際の被害を最小化する管理を行いました。両公園ともに危険を除去する維持管理を行いました。

管理運営体制、人員の配置と研修計画においては、おおむね計画通りに進めることができました。スケールメリットを活かした神の木公園と台町公園の合同研修(AED 講習など)を行ったり、スタッフ同士の公園間協力を図ったりすることもできました。

2 利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告

ホームページやブログ・SNS などのネット情報のほか、広報よこはまなどの広報誌や園内掲示板などを活用した広報、プロモーションを通じて、神の木公園の有料施設(野球場)をはじめとする園内各所の利用促進を継続して行いました。両公園ともに平日の有料施設稼働率を向上させるため、ポスターによるわかりやすい利用方法の周知や窓口での PR など有料施設の利用が手軽にできることを理解してもらうことに努めました。イベント「野球場無料開放」は、昨年度に引き続きニーズのある事業であったため、利用者からは好評のお声をいただきました。また冬季整備を短縮し、通常より早く野球場を利用できる「冬期開場サービス」を継続実施し、区民の「スポーツニーズ」に応えてきました。

本年度も継続して災害対策や地域の防犯、様々な要望・苦情への対応策などの議題を地域情報交換会(オアシスの会)において自治会長及び近隣施設の責任者と意見交換することができました。

3 維持管理（事業計画書様式4）の報告

両公園ともに維持管理の基本方針を基に維持管理作業を行いました。スポーツ・レクリエーションの利用が多いことから有料施設(野球場)をはじめとする園路広場の不陸整正やインターロッキングブロックの崩れ補修など利用に伴う劣化を昨年度に引き続き改善しました。公園施設・設備の維持管理及び修繕を図り、快適な園内での活動ができるように管理しました。

樹木・植栽等の管理においても継続して大きくなり過ぎた樹木の切り戻しを行いました。腐朽菌に罹患した樹木は、伐採など利用者の安全に配慮した処理を行いました。樹木の高齢化に伴う枯れ枝の増加を抑制し、美観的にもより良くなるため継続して行います。中低木においては形状の維持に努めました。伸長が過ぎた植栽の見通しの悪さをできる限り抑えて剪定作業を行いました。

神の木・台町公園 令和6年度 事業報告書

(事業報告書様式3)

1 有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当

野球場場(神の木)													
利用回数	331 回		利用人数	9,968 人		利用料金収入実績		573,300 円		備考			
稼働率	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
	49%	42%	41%	30%	21%	37%	40%	38%	41%	0%	0%	63%	38%
野球場場(台町)													
利用回数	358 回		利用人数	9,268 人		利用料金収入実績		649,350 円		備考			
稼働率	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
	48%	55%	39%	34%	26%	47%	43%	45%	37%	0%	0%	53%	41%

2 令和6年度公園利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合は記入)

月別	神)公園の利用人数	備考	台)公園の利用人数	備考
4 月	2,429	有料施設利用者数を含む	1,834	有料施設利用者数を含む
5 月	2,538		2,411	
6 月	1,893		1,938	
7 月	1,499		1,306	
8 月	856		854	
9 月	1,734		1,252	
10 月	2,463		1,170	
11 月	3,747		1,267	
12 月	1,743		862	
1 月	1,021		423	
2 月	1,122		526	
3 月	1,893		1,333	
年間合計	22,938		15,176	

(事業報告書様式4)

令和6年度修繕実績(※指定管理者が実施したもののみ記入)

修繕年月日	修繕箇所	金額 (単位:円)	委託業者名または直営かの記載
神の木公園			
2024/6/29	縦格子柵	128,304 円	畑中工業
2024/6/28	手洗い器 排水管	18,455 円	直営
2024/7/27	バイク(スーパーカブ)	9,546 円	直営
合計		156,305 円	
台町公園			
2024/10/23	健康遊具バックボウベンチ修繕	30,605 円	直営
2025/3/12	スイング遊具揺動部緩衝材交換	74,925 円	直営

2025/3/12	屋外時計修繕	84,578 円	シチズン TIC、直営
2025/1/31	事務所出入口ドアクローザー	13,146 円	直営
2025/3/25	背負い式ブロワ	33,710 円	(有)戸塚農機
合計		236,964 円	

(事業報告書様式5)

令和6年度増減備品一覧(※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入)

品名	形状・その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	
両公園 該当なし							

(事業報告書様式6)

苦情要望対応報告

	年月日	内容	対応結果
神の木公園			
1	2024/5/24	集会所前のイチョウの根上を解消できたら嬉しい。	対応方法について、本部で検討しております。もうしばらくお時間をいただけると幸いですと答えた。
2	2024/6/21	購入したはまっこユーキを植木鉢に使ったら、キノコが生えた。	はまっこユーキの生産工程上、生えてしまうことがある。気持ち悪ければ、返品可能か確認すると答えた。
3	2024/7/1	6月30日(日)に利用した団体の路駐がひどい。自分の住むマンションの敷地にまで止められ、自分の車が出入りできなかった。	不快な思いをさせ申し訳なかった。優先利用団体に事実関係を確認し、横浜市へ報告をすると答え、今後パトロール強化と注意喚起に努める。
4	2024/7/1	おしチャリキャンペーンは、公園内を必要以上に規制しているように思う。	自転車の乗り入れを抑制する目的で実施している。歩行者との接触を抑止する効果も期待している。目的を周知できず、申し訳なかった。と答えた。
5	2024/7/9	ベンチにパンツ一枚の男の人が寝そべっていて、近くを通りたくない。何とかしてほしい。	男性に声掛けしたものの、聞き入れてもらえなかったため、陳情者には迂回してもらい、その場を見守った。
6	2024/7/18	メダカがいる池の水位が低い。煮えて死ぬ。	もともと池の水位が低いつくりになっている。毎朝注水し、水位を管理しているので死ぬことはない。と答えた。
7	2024/8/11	借りていたテントが壊れた。直せないなら、新しいものを用意してほしい。	本部で検討する。と答えた。

8	2024/8/28	①テントの設置可能エリアの設定理由を応えてほしい。 ②公園使用料減免申請書の提出方法をメールも認めてほしい。	①ご利用者様の安全及び公平性を優先に設定されている。 ②本部で検討する。と答えた。
9	2024/10/13	野球場9時開始なのに7時前後よりボールの音がする。	自治会の方々が利用をしている。ご理解いただけると幸いですと答えた。
10	2024/11/25	公園の脇に青い車がずっと止まっている。迷惑だ。	看板の掲示や放送呼びかけなどの対策はこれまでも講じてきた。路上駐車禁止区域ではないが、警察にも陳情内容を伝えたと答えた。
11	2024/12/3	広場でパットを振っている中学生や小学生サッカーボールが小さい子供に当たっているところを見た。スタッフは注意しているのか。	園内放送や直接指導を実施しているが、目から漏れてしまうケースもある。スタッフへの指導を徹底し、巡回の強化を図ると答えた。
12	2025/1/5	①音が気になるのでブランコの整備をしてほしい ②公園内のベンチのマナーが悪いので何とかしてほしい。	①金属が接触している部分を調整し、音を抑えることができた。 ②注意喚起看板の設置をした。
13	2025/1/4	昨日の夜、散歩していたところ野球場脇の側溝にグレーチングが途中までしかなかったため、足を踏み外した。	立入りを想定していないエリアのため、もともと設置されていなかったが、立入禁止を強調して明示した。
14	2025/3/1	子供のスケートボード使用に対し公園職員から強く注意をされた。	当該職員への事実確認。禁止行為であっても子供に対する声のかけ方に関し再周知を実施。
15	2025/3/5	野球場周辺での占有行為への指摘、園内禁煙に移行する事への再周知依頼。	現地確認。占有行為に関して声掛け及び配慮を依頼した。園内禁煙移行ポスターの増設実施。
16	2025/3/17	野球場周辺にて複数人による喫煙に伴う近隣住民からの受動喫煙の指摘。	現地にて利用者への声掛け、周囲への配慮を依頼。
17	2025/3/30	野球場周辺にて複数人による喫煙に伴う近隣住民からの受動喫煙の指摘。	現地にて利用者への声掛け、周囲への配慮を依頼。
台町公園			
該当なし			

事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
神の木公園			
1	2024/7/5	神の木台 34 の路上にある石積外壁の角に、タクシーがバックした際、接触した。接触した際、公園の擁壁にかすり傷をつけた。	現場に大きな異常は見られなかった。横浜市に報告することとした。
台町公園			
該当なし			

(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

利用者アンケート結果

施設: 神の木公園、台町公園

項目	回答数	備考
イベント	128	-
イベント以外(聞き取り調査など)	25	-

性別・年齢層

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
43	6	50	31	4	8	9	6

住所

市内	市外
138	1

公園やイベントを知った方法

公園ポスター	ホームページ	区の広報	知人から	その他
50	16	17	17	66

公園の利用頻度

毎日	週1～2回	月1～2回	年1～2回	数年に1回	初めて
21	43	52	25	4	9

来園手段

徒歩	自転車	バイク	自家用車	バス	電車	その他
104	39	3	10	4	4	4

来園目的(複数回答)

散歩	休息	自然観察	子供と遊ぶ	イベント	犬の散歩	運動・スポーツ	その他
38	5	11	79	41	2	37	6

使用した場所(複数回答)

野球場	自由広場	こどもの遊び場	斜面緑地	見晴台	花壇	流れ	イベントスペース	その他
38	87	113	73	58	58	9	0	2

満足度について

施設の清潔さについて

満足	普通	不満	わからない
82	37	2	24

施設の利便性について

満足	普通	不満	わからない
74	66	4	4

安全性について

満足	普通	不満	わからない
85	59	1	2

公園内外の案内について

満足	普通	不満	わからない
91	50	0	6

植栽の管理状態について

満足	普通	不満	わからない
105	34	2	4

イベント、催しについて

満足	普通	不満	わからない
86	38	0	20

職員の対応について

満足	普通	不満	わからない
95	44	0	7

総合満足度について

満足	普通	不満	わからない
117	27	0	4

再来園の希望

また来たい	もう来ない	わからない
145	1	1

※ 一部項目では、複数回答や、1枚で複数人数分の回答があったため、合計値が回答数を上回る項目があります。

(事業報告書様式8)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
神の木公園				
1	2024/4/22	振動工具取扱作業の知識 個人情報取り扱い	11 人	振動障害を予防する知識及び個人 情報の取り扱い諸注意
2	2024/5/29	振動工具取扱作業の知識 公園管理業務	11 人	振動工具取扱作業における関係 法令及び公園の管理業務内容
3	2024/6/24	丸のこ等取扱作業の安全 熱中症 巡視ルートとハザードマップ・ 重点管理箇所の点検	11 人	丸のこ等に関する知識及び熱中症 の予防 園内巡回時の留意事項
4	2024/7/29	丸のこ等取扱作業の安全 ハラスメント	11 人	丸のこ等取扱作業に関する知識及 びハラスメントにおける知識
5	2024/8/26	丸のこ等取扱作業の安全 緊急時の対応(事故・気象災害)	11 人	丸のこ等点検・整備に関する知識 及び緊急時の対応方法
6	2024/9/30	丸のこ等取扱作業の安全 施設の日常点検	11 人	安全な作業方法に関する知識及 び施設の日常点検内容
7	2024/10/28	丸のこ等取扱作業の安全 接遇・接客	11 人	丸のこ等取扱作業に関する関係法 令等及び接遇・接客における知識
8	2024/11/25	安全な刈払機作業のポイント 冬季業務	11 人	刈払機に関する知識及び冬季の 業務内容
9	2024/12/23	安全な刈払機作業のポイント 樹木管理	13 人	刈払機を使用する作業に関する知 識及び樹木を管理する方法
10	2025/1/27	安全な刈払機作業のポイント 応急手当と AED	13 人	刈払機の点検・整備に関する知識 及び応急手当方法と AED 講習
11	2025/2/25	安全な刈払機作業のポイント 有料施設管理運営	13 人	刈払機の災害事例及び有料施設 管理運営における留意点

12	2025/3/31	安全な刈払機作業のポイント 障害のある人を理解し、配慮のある接し方	13 人	振動障害の予防に関する知識及び障害のある人への対応方法
台町公園				
1	2024/4/30	・巡視ルートとハザードマップの点検・個人情報保護について ・キャッシュレス決済について	5 人	巡視ルートの再確認、ポイントの確認。 決済操作手順の研修
2	2024/5/27	刈払機及び刈込機の使用について	5 人	刈払機、刈込機の使用に関する注意点の確認
3	2024/6/24	病害虫防除の方法	5 人	公園内で発生する病害虫の確認とその防除方法の研修
4	2024/7/29	夏の健康管理、熱中症対策について	5 人	夏季の体調管理、熱中症予防方法についての研修
5	2024/8/26	地震発生時の対応について	6 人	発生時の初動対応や対応内容等の再確認
6	2024/9/30	巡視ルートとハザードマップの点検について	6 人	前回研修に関しての補足と季節によるポイントの再確認
7	2024/10/28	公園管理業務について	6 人	維持管理作業のポイントと要点の再確認
8	2024/11/25	施設の日常点検について	6 人	建物や施設の日常点検についてポイントの再確認
9	2024/12/23	流行性感冒（インフルエンザ罹患により定例会議中止）		
10	2025/1/27	安全な刈払機作業のポイント 第1章 刈払機に関する知識	6 人	刈払機の構造、機能の概要 刈払機の選定等
11	2025/2/24	安全な刈払機作業のポイント 第2章 刈払機を使用する作業に関する知識	6 人	作業計画の作成 刈払機の取り扱い 作業の方法
12	2025/3/31	安全な刈払機作業のポイント 第3章 刈払機の点検及び整備に関する知識	7 人	取り扱いや保管について再確認

（事業報告書様式9）

無料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
備品の貸出	手ぶらできても楽しめるサービスを提供する。	183 人	通年
種から育てる花苗づくり	園内で栽培した苗を花壇などに活用する。	5 人	4～6 月



合同パトロール	地域の方と連携し、パトロールを実施する。	42 人	通年
社会福祉施設との連携	社会福祉施設お掃除隊に園内清掃をしてもらう。	72 人	通年
施設の利用時間・期間の拡大(早朝利用)	有料施設の早朝利用や利用枠の拡大を行う。	221 人	通年
こどもの日(鯉のぼり)	鯉のぼりを園内に設置し、こどもの日を祝う。	-	4～5 月
緑のカーテンの設置	緑のカーテンを設置し、建物の蓄熱を抑える。	-	5 月
園芸福祉活動	利用者と公園花壇の植え付けを行う。	15 人	5～10 月
ご年配の方の活動支援	長寿会のグランドゴルフの活動を支援する。	509 人	通年
写真教室	写真をきれいに撮るコツを講師の方から学ぶ。	2 人	5 月
自然観察会	自然観察指導員から野草や樹木の解説を聞く。	8 人	5、9 月
近隣学校との連携	地域自治会とこどもたちの思い出をつくる。	40 人	5 月
こども 110 番の家への指定	【こども 110 番の家】に指定を受ける。	-	通年
地域のイベントへの協力	地域の行事など、道具や施設の貸出を行う。	343 人	通年
公園モニター	日常巡視に一般の方も参加してもらう。	1 人	通年
小規模施設修繕 (げんこつモルタル修繕)	階段のタイル欠けや施設の角崩れなどげんこつサイズの不具合を簡易的にモルタルで修繕する。	-	通年
春花壇植付け	園内花壇の植え付けを利用者と一緒に行う。	30 人	6 月
自転車の乗り入れ対策 (おしチャリ)	自転車の通行に対して呼び掛けを行う。	-	6 月
オアシスの会	地域の施設代表者と意見交換する。	25 人	6 月
子育て支援施設との連携	親子に自然で遊んでもらう取組を提供する。	94 人	6、11 月
注意喚起看板設置	園内の自転車走行など注意喚起板を制作する。	-	5 月
七夕まつり	竹を飾り付け、園内に展示する。	70 人	7 月
すくすくかめっこ活動の 推進・協力	公園で子育て世代が楽しめるように誘致する。	44 人	7 月
園内マップの作成 (ハザードマップ)	危険が予測される箇所を周知する。情報は都度更新を重ね、最新の情報を提供する。	-	通年
園内マップの作成 (良いところマップ)	公園の良いところや好きなところを独自に調査し「良いところマップ」にして紹介する。	-	通年
昆虫観察会	標本や実物を観察しながら昆虫の解説を聞く。	14 人	8 月
涼スペースの設置 (熱中症バスターズ)	日射から利用者が逃げられる場所を確保する。	-	8 月
写真展	園内で撮影した写真の展覧会を開催する。	-	7～10 月
ハロウィンイベント	仮装をして、合言葉で粗品をプレゼントする。	70 人	10 月
秋花壇植付け	園内花壇の植え付けを利用者と一緒に行う。	30 人	11 月
星空観察会	天体観望講師の解説をきき、天体を観察する。	15 人	11 月

神の木・台町公園 令和6年度 事業報告書

公園のステキ化(クリスマスイルミネーション)	クリスマスの飾り付けを公園内に設置する。	-	12月
植物廃棄物の削減(ゴミゼロ活動:落ち葉プール)	公園の植物から出た廃棄物(落葉など)は、公園内で再利用し、処理する。	-	12月
年末パトロールの実施	本部職員の視察を受ける。	-	12月
職員不在時の安全対策(年末年始休暇期間巡視)	公園職員不在時は、連携委託業者と連携し、監視やパトロールを行う。	-	12、1月
樹名板の設置	園内の樹木に樹名板を取り付ける。	-	10～12月
草本類種名札の設置	園内の草本類に名板を取り付ける。	-	10～12月
非常食の備蓄	復旧にあたる職員用として非常食を備蓄する。	-	10～12月
園内の区域分け(園内のメリハリ)	管理区域と利用区域は安全上の観点からも適切な分離を行って事故を予防する。	-	10～12月
ハーブの栽培、活用	日常の生活にハーブを取り入れる提案をする。	-	10～12月
花苗(公園増殖品)の配布	咲いたチューリップの球根を利用者に配布する。	-	10～12月
小スペースの活用	管理区域内に資材や道具の置き場を確保する。	-	10～12月
ボトルキャップ回収	ペットボトルのキャップを回収する。	-	10～12月
らくがきボードの設置	「らくがきボード」を設置する。	-	10～12月
AED講習	消防署からAEDの使用や心肺蘇生法を学ぶ。	13人	1月
公園のステキ化	ひな人形などを公園内に設置する。	-	3月
近隣保育園・小学校への卒園・卒業記念品進呈	チューリップを近隣教育施設の皆さんに卒業・卒園のお祝いとして進呈する。	97人	3月
砂場点検	砂場の中に異物が混入していないか確認する。	-	3月
樹木の開花当て	神奈川区の木「コブシ」の開花当てを行う。	8人	3月

有料事業実施報告一覧(自主事業含む)

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日	自主事業決算額	
				自主事業費(円)	自主事業収入(円)
堆肥の販売	横浜市内の剪定枝を原料とした堆肥を販売する。	32人	通年	9,627	22,800
体操教室	老若男女問わず楽しみながらできる体操を行う。	20人	通年	20,000	4,500
遊び場の提供(野球場無料開放)	子どもの遊び場提供として有料施設を開放する。	165人	通年	41,600	41,600
クラフト教室	公園内にある木の実や自然素材を利用して作品を作る。	3人	12月 2月	1,100	600
地域開催行事との連携(地域交流まつり)	「地域交流まつり」の支援・協働として花苗販売などを行う。	1,300人	11月	37,066	40,300

神の木・台町公園 令和6年度 事業報告書

寄せ植え教室	植物の解説や作業手順など指導し、個性ある作品に仕上げる。	14 人	1 月 3 月	20,574	13,500
施設の利用時間・期間の拡大(冬季開場サービス)	冬季整備期間を短縮し、冬季早期開放を行う。	17 組	2 、 3 月	-	54,600
合計				129,967 円	177,900 円

(事業報告書様式 10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額 (円)	年回数	実施月
神の木公園					
夜間警備	夜間の緊急時対応 (職員常駐時間外)	京浜警備保障(株)	19,800	随時	随時
管理棟機械警備	機械警備作動時 対応他	京浜警備保障(株)	132,000	通年	通年
AED 設置	AED 設置及び 消耗品交換	京浜警備保障(株)	74,580	通年	通年
放送設備点検	放送設備の清掃・点検	(株)エムテック・メディア・ジャパン	38,500	1 回	12 月
野球場精密点検	ファールポール 肉厚点検	ゴコウ(株)	44,000	1 回	3 月
台町公園					
夜間警備	夜間の緊急時対応	京浜警備保障(株)	19,800	通年	通年
管理棟機械警備	機械警備作動時対応	京浜警備保障(株)	151,800	通年	通年
AED 設置	AED 設置及び交換	京浜警備保障(株)	74,580	通年	通年
放送設備点検	放送設備の清掃・点検	(株)エムテック・メディア・ジャパン	38,500	1 回	3 月

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位: 円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	47,249,000	49,400	47,298,400	47,298,400	0	※1
利用料金収入	1,450,000	0	1,450,000	1,216,150	233,850	
自主事業収入	152,700	0	152,700	177,900	-25,200	
横浜市による運営支援	0	683,000	683,000	683,000	0	※2
雑入	1,115,000	0	1,115,000	1,080,454	34,546	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計 (a)	49,966,700	732,400	50,699,100	50,455,904	243,196	

神の木・台町公園 令和6年度 事業報告書

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	35,793,000	683,000	36,476,000	35,633,547	842,453	
給与・賃金	34,653,000		34,653,000	34,689,807	-36,807	
社会保険料	0		0	0	0	
通勤手当	900,000		900,000	737,206	162,794	
福利厚生費	240,000		240,000	206,534	33,466	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	2,127,000	0	2,127,000	2,053,931	73,069	
旅費	5,000		5,000	33,004	-28,004	
消耗品費	500,000		500,000	573,411	-73,411	
会議賄い費	0		0	19,350	-19,350	
印刷製本費	0		0	14,345	-14,345	
通信運搬費	420,000		420,000	587,792	-167,792	
使用料及び賃借料	160,000		160,000	161,130	-1,130	
（横浜市への支払い分）	0		0	0	0	
（その他）	160,000		160,000	161,130	-1,130	
備品購入費	0		0	197,218	-197,218	
保険料	45,000		45,000	43,749	1,251	
振込手数料	0		0	27,410	-27,410	
リース料	530,000		530,000	73,636	456,364	
手数料	40,000		40,000	27,698	12,302	
その他事務費	427,000	0	427,000	295,188	131,812	
自主事業費	650,000	0	650,000	576,022	73,978	
管理費	8,764,000	0	8,764,000	4,318,852	4,445,148	
光熱水費合計	3,204,000		3,204,000	2,114,657	1,089,343	
光熱水費（電気）	1,320,000		1,320,000	1,217,544	102,456	
光熱水費（ガス）	24,000		24,000	15,821	8,179	
光熱水費（水道）	1,080,000		1,080,000	558,916	521,084	
光熱水費（下水道）	780,000		780,000	322,376	457,624	
清掃費	1,600,000		1,600,000	1,178,105	421,895	
修繕費	1,500,000		1,500,000	304,950	1,195,050	
機械警備費	320,000		320,000	283,800	36,200	
公園及び公園施設設備保全費	2,140,000		2,140,000	437,340	1,702,660	
施設（建物）・設備保守	180,000		180,000	113,000	67,000	
園地管理費	1,920,000		1,920,000	284,740	1,635,260	
その他保全費	40,000		40,000	39,600	400	
公租公課	10,000	0	10,000	0	10,000	
公租公課（事業所税）	0		0	0	0	
公租公課（消費税）	0		0	0	0	
その他公租公課	10,000		10,000	0	10,000	
事務経費（本部分）	1,908,000	0	1,908,000	2,925,000	-1,017,000	
雑費	0	0	0	0	0	
支出合計（b）	49,252,000	683,000	49,935,000	45,507,352	4,427,648	
差引（a－b）	714,700		764,100	4,948,552		

※1…熱中症によるキャンセル料の補填 49,400 円。

※2…横浜市による賃金水準変動対応に伴う指定管理施設運営支援 683,000 円。

（参考）指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計（c）	1,120,000		1,120,000	1,269,129	-149,129	
設置管理許可支出合計（d）	1,115,000		1,115,000	1,170,760	-55,760	
差引（c－d）	5,000		5,000	98,369		

今年度の収支報告

- ・昨年度に引き続きクラフト教室、寄せ植え教室における自主事業費を削減した。開催回数の減少も一因にあるが、より効果的な資材の活用を実践し、余剰があった材料を有効活用することで費用を抑えた。一方で、アンケートや聞き取りなどから教室の開催回数を増やしてほしいという要望が上がっており、教室のニーズが高いことがわかった。
- ・消耗品の購入に際し店舗ごとで販売価格の比較を行い、さらに一括購入によるスケールメリットを活かしたものの、無料事業の充実を図ったことで、消耗品費が昨年よりも増加した。
- ・公園から排出される剪定枝や落ち葉を堆肥や垣根として再利用した。剪定最盛期の清掃費を昨年度に引き続き抑制することができた。

(事業報告書様式12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項 目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等 今後の取組
業務運営1 (事業計画書様式2：運営業務の実施計画・取組)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と利用者、自然に関する取り組みを4つ以上行う。</li> <li>・利用者アンケートを毎月3回答、年間36回答以上収集する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域教育施設と利用者が緑化事業へ触れる取組、すくすくかめっこ活動の推進・協力、地域開催行事との連携など4つ以上行った。</li> <li>・アンケートは年間累計150件以上回収した。</li> </ul>	◎	運営業務の実施計画・取組について目標を達成できた。次年度においても継続して目標を達成していきたい。
業務運営2 (事業計画書様式2：管理運営体制、人員の配置と研修計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園職員に対する研修を月1回、年間12回以上行う。</li> <li>・イベント時には必要に応じて職員を1名以上増員した。</li> <li>・公園管理事務所および公園管理本部で毎月1回会議を行い、情報共有や資機材の調整などを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月「特別教育」に関する研修と定例会議を行い、年間12回以上の研修を行った。</li> <li>・自主事業に年間10名以上の増員を行い、イベント補助を実施した。</li> <li>・公園管理事務所および公園管理本部それぞれで毎月1回会議を行い、苦情・要望などの事例共有や資機材の調整などを行った。</li> </ul>	◎	管理運営体制、人員の配置と研修計画について目標を達成できた。次年度においても継続して目標を達成していきたい。
業務運営3 (事業計画書様式3：利用者サービスの向上・利用促進策)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果を反映・改善した取組を四半期ごとに1回以上行う。</li> <li>・季節に応じた装飾を詰所もしくは園内に年4回以上行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援施設との連携イベント、利用者の声を受け取るオンラインフォームの稼働、天体を題材とした自然教育イベント、砂場での異物点検作業などを実施した。</li> <li>・鯉のぼり、七夕、ハロウィン、ひなまつりなど装飾をした。</li> </ul>	◎	利用者サービスの向上・利用促進策について目標をやや上回って達成できた。次年度においても継続して目標を達成していきたい。
業務運営4 (事業計画書様式3：広報・プロモーションの取組)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園ブログを月2回以上、年間24回以上更新する。</li> <li>・イベントの告知に広報よこはまへの掲載を年5回以上行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の情報やイベント情報などを発信する公園ブログを年間43回更新した。</li> <li>・イベントの告知に広報よこはまへの掲載を年12回行った。</li> </ul>	○	広報・プロモーションの取組について目標を大きく上回って達成できた。次年度においても継続したい。

業務運営5 (事業計画書様式3:市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアと近隣教育施設と指定管理者による取組を年2回以上実施する。</li> <li>・自治会と連携したイベント・取組を年2回以上実施する。</li> <li>・地域関係機関や関係団体と情報交換会を年1回以上行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアと近隣教育施設による花壇整備を年間2回実施した。</li> <li>・自治会や近隣教育施設と新入生の入学を祝う行事、地域の連合自治会や近隣教育施設との地域交流まつり、地域の自治会と合同のAED講習を実施した。</li> <li>・情報交換会(オアシスの会)を実施した。</li> </ul>	○	市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成について活動の幅を増やすことができた。次年度新たな目標を設定し、より有意義な事業を展開したい。
業務運営6 (事業計画書様式3:地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合同パトロールを年8回以上実施する。</li> <li>・地域住民同士のつながりを強化する地域ふれあい清掃など年1回以上実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民と連携した合同パトロールを年間12回実施した。</li> <li>・地域ふれあい清掃への協力・支援を実施した。</li> </ul>	○	地域課題を踏まえた事業提案、地域活性化への貢献について継続した活動や取組の連携を通して充実した成果をあげられた。
業務運営7 (事業計画書様式3:本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・落ち葉を腐葉土化し、花壇などへ活用する。</li> <li>・生物多様性に関するイベントを年2回以上実施する。</li> <li>・栽培した植物を枯損箇所へ10本以上補植する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花壇整備の際に、年間5回以上、腐葉土を混ぜ込んで利用した。</li> <li>・生物多様性に関する、自然観察会を年間2回実施した。</li> <li>・園内の中低木の枯損箇所へ14本補植した。</li> </ul>	○	横浜市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮について公表されている様々な施策に取り組めた。次年度においても継続して目標を達成していきたい。
業務運営8 (事業計画書様式4:公園の魅力を高める施設保全・管理)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラフトを年3回以上行い、成果品の一部詰所で展示する。</li> <li>・樹林地内の落ち枝や落ち葉の整頓を年2回以上行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラフト、体験教室などをイベントとして実施し、成果品展示も年間3回以上行った。</li> <li>・年間を通して、樹林地内の落ち枝や落ち葉の整頓を行った。</li> </ul>	○	公園の魅力を高める施設管理について積極的に取り組めた。次年度においても継続したい。

業務運営9 (事業計画書様式4:施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>倉庫などの施設劣化状況を確認しながら、年1回以上を目安に部分補修を行う。</li> <li>「横浜市公園施設点検マニュアル」を元にした研修を公園職員に年1回行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間を通して両公園の倉庫などに大きな劣化は見られなかった。</li> <li>「横浜市公園施設点検マニュアル」を元にした研修を行った。</li> </ul>	○	施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画について計画的に実施することができた。次年度においても継続して目標を達成していきたい。
業務運営10 (事業計画書様式4:樹木、植栽等の管理)	<ul style="list-style-type: none"> <li>植栽林管理における剪定を年間40本以上行う。</li> <li>植物の成長が著しくなる時期に野球場の草刈頻度が週1回以上行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>両公園は植栽林管理において300本以上剪定した。</li> <li>植物の成長が著しくなる時期に両公園は野球場の草刈りを週1回以上行った。</li> </ul>	○	樹木、植栽等の管理について抱えていた課題に的確にアプローチできた。次年度新たな目標を設定し、より効果的な管理を展開したい。
業務運営11 (事業計画書様式4:巡視・清掃)	<ul style="list-style-type: none"> <li>年末年始にも警備会社による巡視を行い、365日巡視を行う。</li> <li>施設の閑散期や整備期間中などに、高圧洗浄機などを用いた特殊な清掃を年1回以上行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員による朝と夕方の園内巡視を全日1日2回、実施し、年末年始にも警備会社による巡視を行い、365日公園に目が届く体制を整えることができた。</li> <li>通常の清掃に加え、施設の閑散期に高圧洗浄機を用いた特殊な清掃を行った。</li> </ul>	○	巡視・清掃について目標を達成できた。次年度においても継続して目標を達成していきたい。
収支 (事業計画書様式7:収入確保、経費節減策)	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理作業を基本的に公園職員で行い、外注費用の削減を年1回以上行う。</li> <li>廃棄予定の植物資源を再利用することで、年間の植物ゴミ排出量を2m<sup>3</sup>以上(約2万円以上)削減する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園職員が外注する予定の剪定を年間5回以上、修繕を年間1回行った。</li> <li>年間ととおして植物ゴミを堆肥に活用した。</li> </ul>	○	収入確保、経費節減策について公園職員の様々な工夫により、おおむね達成できた。次年度は、収入確保に新たな目標を設定し、臨みたい。